

2022 年 3 月 15 日
日本郵便株式会社

日本郵便における「+エコ郵便局」の取り組み ～第1号店舗 千葉県 丸山郵便局が開局します～



日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀／以下「日本郵便」）は、2021 年 10 月 29 日発表のプレスリリース「日本郵便における「+エコ郵便局」の取り組み～千葉県 丸山郵便局で CLT を活用した局舎を建設～」でお知らせのとおり、環境により配慮した郵便局（「+エコ郵便局」）の第1号店舗として、丸山郵便局（千葉県南房総市）の移転を進めてきましたが、この度、新局舎での営業開始日を2022 年 3 月 22 日（火）に決定しましたのでお知らせします。日本郵便は、今後も郵便局ネットワークを活用した地域のカーボンニュートラル化について、推進していきます。

1 丸山郵便局の移転概要

局 名	丸山郵便局
新 局 舎 所 在 地	〒299-2525 千葉県南房総市加茂 2695-3 (現局舎から西(館山市方向)に約 800 メートル)
新局舎での営業開始日時	2022 年 3 月 22 日（火） 9:00



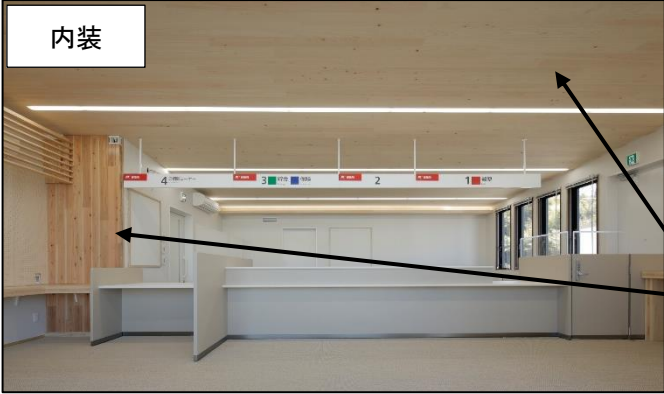
郵政創業150年

2 丸山郵便局における「+エコ郵便局」の取り組み内容

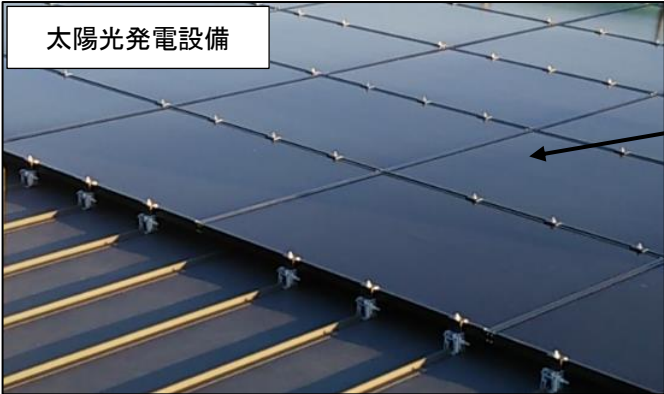
外装



内装



太陽光発電設備



【「+エコ郵便局」の取り組み：CLT パネルの活用】
局舎屋根に CLT パネルを使用しています。
軒の先端では、CLT パネルの断面を確認することができます。

(参考：外壁材)
局舎外壁には、日本の伝統的な外壁材である「焼杉材」を使用しています。
この焼杉材は、地元の子どもたちと一緒に「焼杉製作ワークショップ」で焼き上げたもので、千葉県産の杉板を使用しています。

【「+エコ郵便局」の取り組み：CLT パネルの活用】
局舎の屋根や壁の一部などに CLT パネルを使用しています。一部の壁では、CLT パネルを確認することができます。

【「+エコ郵便局」の取り組み：太陽光発電設備】
局舎の屋根に太陽光発電設備を設置し、使用電力の約 40～50%を太陽光発電でまかなうことで、CO₂ の発生量を抑制します。

(参考：「+エコ郵便局」)

日本郵政グループでは、JP ビジョン 2025 において、2050 年のカーボンニュートラルの実現、その節目のポイントとして 2030 年度までに温室効果ガスの 46%削減（対 2019 年度比）を掲げ、カーボンニュートラルの実現に向けたさまざまな取り組みを推進しています。

この一環として、日本郵便では、「+エコ郵便局」を設置することにより、太陽光・木質バイオマスなどの再生可能エネルギーを導入し温室効果ガスの削減を図るとともに、CLT※を活用することにより循環型社会の形成に寄与し、SDGs の達成に向けて貢献してまいります。

今後 2023 年度末までの間に、10 局程度の郵便局を「+エコ郵便局」として建設することにより、環境により配慮した郵便局の設置を推進してまいります。

※ CLT：クロス・ラミネイティッド・ティンバー

長い板状の木材を縦横交互に張り合わせた厚型のパネルで、強度や断熱性に優れており、コンクリートや鉄に比べて CO₂ の発生を抑制。

以 上



郵政創業150年

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-23-28-86（フリーダイヤル）

携帯電話から 0570-046-666（有料）

<受付時間 平日 8：00～21：00

土・日・休日 9：00～21：00>



郵政創業150年